

慶應義塾大学 AICチャレンジ

株式会社Ridge-i



企業説明

会社名 株式会社Ridge-i (リッジアイ)

所在地 東京都千代田区大手町 1-6-1
大手町ビルヂング438

設立 2016年7月
2023年4月東京証券取引所 グロース市場

創業者 代表取締役 CEO 柳原 尚史

事業概要

Ridge-iは、大規模言語モデルを含む生成AI・画像解析・数理最適化などのAIソリューションを提供するAI専門企業です。

戦略策定から、要件定義、研究開発、運用改善までトータルでサポート。

クライアントの課題解決に向け、効果を実現するまで伴走することが弊社の特徴でプロジェクト成功率は80%を実現しています。

機械学習・ディープラーニング技術を用いて、社会へポジティブなインパクトを与えたいという理念のもと、社会課題の解決にも積極的に展開し、防災活動や安全保障の分野でも技術を活用しています。

会社概要

創業の目的

Mission

技術の高みとビジネスインパクトの両方を
追求した最高峰のソリューションにより、
ビジネス・社会課題を解決して新しい社会を創る

Core Value

1. 高め合う専門集団「RIDGE」

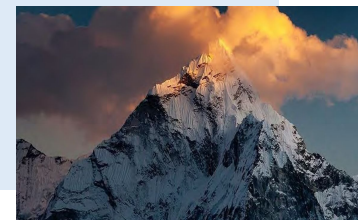
自分の専門性を持ちつつ、異なる専門性を尊重して闊達に知見をぶつけることで、1人ではたどり着けない、チームとしてのアイデアと成果を求めつづけていく

2. プロフェッショナル思考

多角的な視点を持ち、提供する「成果」「価値」へのこだわり

3. 学び続ける。変わり続ける

変化に合わせて、過去に固執せず、全員が進化する



テーマ 衛星データx生成 AIプラットフォーム「AI on TOP」を活用した、ソリューション・ビジネスアイデア創出ワークショップ

概 要

Ridge-iが開発する「AI on TOP」は、専門知識がなくても自然言語で衛星データ解析ができる画期的なプラットフォーム（次項参考資料）です。今回のワークでは、この「AI on TOP」を活用して、皆さんが日頃感じている社会課題の解決策を考えていただきます。

弊社では能登半島地震の事例がありますが、災害対応、環境問題、都市計画、農業効率化など、私たちの生活を取り巻く環境には様々な社会課題が思いつくのではないのでしょうか。

参加者同士でアイデアを出し合いながら、技術的実現性と社会的インパクトを両立するソリューションを設計し、最終的に持続可能なビジネスモデルの構築を目指していただきます。

AI技術と衛星データの可能性を体感しながら、実際の社会課題解決につながるイノベーションを創出する、実践的な学びの場としてください。

求める人物像

- 社会課題解決への強い関心を持つ方
- 異分野との連携・学習意欲が旺盛な方
- アイデアをビジネスに発展させる意欲のある方



AI on TOPとは 専門知識不要で衛星データを簡単解析できる対話型 AIツール

何ができるか

- 自然言語で指示→自動でデータ取得・解析
- 物体検出・変化検出AIを組み合わせた分析
- 複雑な衛星解析がワンクリックで完了

開発の意義

- 課題: 衛星データ活用の専門性の壁
↳ 事例が少ない、画像が高度、データ入手が困難
- 解決: LLMをインターフェイスに活用
- 効果: 衛星データを誰でも簡単に入手・解析が可能に
- 実績: JAXA公募委託事業に採択

AI on TOPの技術的特徴

多様なデータ対応

衛星データ+PLATEAU等の地理データを統合

高度なAI解析

変化検出・物体検出・災害監視を自動実行

API連携

分散データレイクとの自動連携で即座にアクセス

リアルタイム処理

前処理から結果表示まで全て自動化

最終目標: 地球デジタルツイン実現による気候変動・災害・環境変化の予測可能な未来



技術とビジネスの双方の高みを追求した
最高峰のソリューションを提供します



Ridge-i

お問い合わせ : saiyou@ridge-i.com